

KOUNAN SMILE

～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を～

vol.102

2025.3

HAPPY VALENTAIN



『天国と地獄の長い箸』のお話～「環境」は同じでも「風土」が違えば結果が変わる

◆「いい会社づくり」に大切なのは「やり方」ではなく「あり方」

「いい会社を作りたい！」そう願う経営者や幹部社員が集まるGCC(グッドカンパニークラブ)。東京、大阪に続き四国でも発足し、2月10日の記念講演会(松山)に社長と神野さん、内田さんが参加してきました。

また、2月25日には「人を大切にする経営学会」のオンライン講座があり、社内でも6名ほどの社員が参加し、視聴してくれました。

「いい会社づくり」は、江南ラミネートが目指していることなので、こうした学びに、多くの社員が自主的に参加してくれることはとても嬉しいですね！

「人を大切にする経営学会」での(株)西島さんの講話では、おもしろい制度や仕組みを導入し「人を大切にする経営」を実践されていました。しかし、それらの制度をマネして導入すれば、良い会社になるわけではありません。制度やしきみは手段にすぎません。最も大切なのは「あり方」つまり「風土」です。

こんな話、聞いたことがありますか？

『天国と地獄の長い箸』

ある男がえんま大王に「天国と地獄の違いを見せてほしい」と頼みました。

まず訪れたのは地獄。

そこでは、大きな鍋を囲んでみんなが食事をしていましたが、食べる



ための箸は1メートルもある長い箸。地獄の人々は、その長い箸で自分の口へ食べ物を運ぼうとしますが、上手に食べられません。何度も落としたりイライラし、ついにはケンカ。食べ物は十分にあるのに、誰も満たされず、争いの絶えない世界でした。

次に訪れたのは天国。同じように、大きな鍋を囲んで長い箸で食事をしていますが、天国の人々は向かいに座る人へ「どうぞ」と食べ物を運び、誰もが満足し、幸せに食事を楽しんでいました。

◆「環境」は同じでも、「風土」が違えば結果が変わる

この話は「やり方とあり方」「制度と風土」という関係に通ずるものがあると感じました。天国も地獄もあるモノは同じなんです。どんなに素晴らしい制度や仕組みがあっても、良い風土がなければ、それらは活かされません。逆に悪い制度にもなり得てしまうこともあります。

そして風土をつくるのは、会社ではなく、私たち一人ひとりです。もし会社や周囲への不満を持ち発している人がいるのであれば、それこそが、不満という空気、風土を創り出しているのかもしれない。

日々の自分の思考や言動が、職場の雰囲気や風土に影響していることを意識して過ごしていきたいですね。逆に、自分を変えることで、風土を変えることもできます。

「いい会社づくり」は私たち全員に関わり、実現できるものです。だからこそ、こうした学びの機会があった時には「自分には関係ない」と思わず、積極的に参加していきたいものですね。

西島社長の講話では、風土やあり方についてもお話されていて、とても勉強になりますので、ぜひ視聴してみてください！ by きよこ

2月25日 人を大切にする経営学会

オンライン講座

「一流の製品は一流の人格から」を掲げ、社員が「この会社に入ってよかった」と思える経営を目指す西島社長の考えに共感。役職ではなく役割を重視し定年制ではなく引退制を導入し、自らの成長と働きがい大切にすることを重視して、社員だけでなく家族も幸せにすることが会社の使命という考えにも感銘を受けました。

2月28日メンターメンティ少人数懇親会

仕事中はゆっくり話せませんが、今回はリラックスした雰囲気の中で、様々な話をしながら楽しい時間を過ごせました♪制度を活用し、交流を深めることで、より良い職場づくりにつなげていければと思います！ (※店は「シバリス」さん)

優良企業ガイド2026年度四国版



2月28日「働く人に学ぶ」in三島東中学校

【紙産業と江南ラミネートの紙加工について】と【働くとは?】とはの2部構成でお話させていただきました。疑応答も活発な子どもたち！こうした活動を通して地元を好きになってくれる子どもたちが少しでも増えくれたらいいなと思います。私たちにとっても学びの多い時間でした！

2月3日 四国中央未来塾・新年会

1月11日に開催したイベント【四国中央市のここが好き&喜多川先生講演会】の打ち上げを実施！ジビエ料理を楽しみながら、良かった点や改善点を振り返り、学生をどう巻き込んでいくかについて議論しました。これからの活動に目が離せません！

コキアほうきへ

7月の職場体験で中学生と一緒に植えたコキア。みんなで成長を見守りながら楽しんできましたが、ついに！ほうきへと生まれ変わる準備に向け種の採取をしました！

2月9日 第62回 愛媛マラソン

我が社からアスリート枠ランナーと初挑戦ランナーの2名がエントリー！二人三脚で練習を重ね、本番では見事なランを披露してくれました。スタート時の気温はわずか2℃と冷え込みましたが、そんな寒さを吹き飛ばす熱い走り！あっぱれです！



2月20日 (株)KEINSさん訪問 in 松山

オーダーメイドのソフトウェア開発を行う会社で、昨年11月にできたオシャレな新社屋も見学！◆エンゲージメント向上の取組みでは、社員の声を活かした働き方改革を実施し退職者はほぼゼロに！学びの多い時間となりました。

2月12日 男女共同参画三島高校セミナー

母校の三島高校で「愛媛で暮らすライフデザイン」セミナーにパネラー参加。高校時代の後悔や転職のリアルを交え「幸せな人生の軸」について話しました。高校生のフレッシュなエネルギーに刺激を受け今の環境に改めて感謝◆これからも右肩上がりの人生を目指します



2月5日 城北高校書道部顧問講演会

書道パフォーマンス甲子園優勝校の先生の講和で「技術よりも心が大切」という言葉が印象的。部では「思いやりノート」を通じ、仲間との心をつなぐ力を育んでいるそう。優勝演技の映像は圧巻で「この素晴らしい大会が四国中央市にある」と誇らしく感じました。思いやりと団結の大切さを改めて感じました。

HAPPY BIRTHDAY	石川 雄一	17日
	内田 春那	19日
	森田 啓志	28日
	森 亮大	28日
3月	戸田 祐太郎	30日

2月26日 かわしんビジネスクラブ

テーマは【事業承継】先の課題と課題を解決する時間があるからこそ多様な対策を検討できると実感。オフィス建築の話も有意義。これからは多角的な視点で考えていくことが必要だと思いました！

2月18日 WEBマーケティング定例会

「購買データ分析」「2025年度の施策選定」「新製品の取り扱い検討」「個別提案の強化」を話し合いました。これから年度末に向けて、キャンペーンやサイト改善を進めていきます！◆新顔のかわいい鳩時計の前でパシャリ！笑！



2月10日 GCC四国発足記念講演in松山

(株)天彦産業 樋口会長の講演で「社員第一主義」の経営方針が印象的。「制度より風土を優先する」にも共感。風土は与えられるものではなく、社員一人ひとりが作り上げていくもの。より良い職場づくりに自分自身も積極的に関わっていきたくです。



2月15日 全社研修・樹脂勉強会

ラミネート加工に欠かせない原材料について学びました。2社の方々が遠方よりお越しいただき原材料の特性や最新の技術動向について詳しく講義していただきました。これからのより良い製品づくりに役立てていきます！



カツ社員がやる「巻」

～幸せの形～

みなさんは、どんなときに幸せを感じますか？

おいしいものを食べたとき、暖かい布団で眠るとき、美しい景色に出会ったとき、新しい家族が増えた時！幸せの形は人それぞれです。私自身、最近改めて「幸せとは何か」を考える出来事がありました。

◆子どもとの大切な時間

この3月、長男は中学校を、次男は小学校を卒業します。子どもたちが小さい頃、家族で四国の自然の中を遊び回り、日帰り温泉に入り、食事をして帰るといったのが定番コースでした。中でも「マルブン小松本店」がお気に入りのお店。おいしい料理はもちろん、お店の雰囲気やスタッフの方々のおもてなしが何より素晴らしいかったです。

◆思い出の味「駅前ミートライス」

長男が5歳の時のことです。いつもはシェアする「駅前ミートライス」を「ひとりだけ全部食べる！」と挑戦し、かなりのボリュームでしたが何とか完食。するとスタッフの方が「ひとりだけで全部食べたの？すごいね！」と声をかけてくれました。その経験が自信につながり、以来、毎回このメニュー注文するように。スタッフの方も覚えてくれて、「今日もミートライスにする？」と声をかけてくれるのが、長男にとって嬉しいやりとりになっていました。

◆働く人の喜び

その一言を聞き、私は仕事の幸せとは何かを改めて考えました。誰かのために自分の力を尽くし「ありがとう」と言ってもらえること。それが働く人にとっての幸せではないでしょうか。これからも、そんな幸せを追求しながら、ものづくりに励んでいきたいと思いました。克晴

◆マルブンのホスピタリティ

厨房のスタッフの方がわざわざ席まで来て「今のスタッフは誰も作ったことがないのですが、どんな料理だったか教えていただけますか？」と聞いてくれました。私は「ご飯の上に...チーズを乗って...」と説明。スタッフの方は「わかりました！作ってみます」と、特別に提供してくれたのです。長男は「マルブンって、すごいな」と喜び、おもしろそうにペロリと完食しました。

